






日本エンタープライズ株式会社

第24期 2012年5月期

決算説明会 資料

2012年7月12日



	2012年5月期の決算概況	2
	2013年5月期の事業展開 【国内事業】	12
	2013年5月期の事業展開 【海外事業】	19
	2013年5月期の見通し 【業績予想】	25
	ご参考	28

この資料に記載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的な事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも含まれる可能性があります。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営判断にもとづいています。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみには全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。

「docomo」「デコメール」「デコメ」「dメニュー」は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの商標または登録商標です。
 「au」「EZweb」「auかんたん決済」「au Market」「auスマートパス」は、KDDI株式会社の商標または登録商標です。
 「Yahoo!」は、米国Yahoo! Inc.の商標または登録商標です。
 「SoftBank」は、ソフトバンクモバイル株式会社の商標または登録商標です。
 「着うた」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの商標または登録商標です。
 「Ponta」は、株式会社ロイヤリティマーケティングの登録商標です。
 「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
 「GREE」は、グリー株式会社の登録商標です。
 「Mobage」は、株式会社ディー・エヌ・エーの登録商標です。
 「mixi」は、株式会社ミクシィの登録商標です。
 「Ameba」は、株式会社サイバーエージェントの登録商標です。
 「Deco Market(デコマーケット)」は、株式会社美術出版ネットワークスの商標または登録商標です。
 「Dcloud」は、株式会社電通の登録商標です。
 「iPhone」「iPad」「iPod」「App Store」「iTunes」は、米国および他国のApple Inc.の商標または登録商標です。
 「Google」「Android」「Google Play store」「Google wallet」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
 「Windows Phone」「Windows Marketplace」は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 「Flash」は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国々における商標または登録商標です。
 その他、記載されている製品名、サービス名、会社名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
 書類中には必ずしも商標表示(®、TM)を付記していません。



フィーチャーフォン (FP)

日本で最も普及している従来型携帯電話。
ガラバゴスケータイ(ガラケー)とも呼ばれる。



スマートフォン (SP)

フィーチャーフォンに携帯情報端末(PDA)機能が付加した高機能携帯電話。



2012年5月期の決算概況

**コンテンツ
サービス事業**

- スマートフォン対応
auスマートパスへの参画
月額課金サイトの会員獲得
無料アプリの利用者拡大

**ソリューション
事業**

- プラットフォーム運営への参入
「Ponta App Market」の創設へ
- スマートフォン対応
企業向けにスマートフォン用アプリ・サイト制作の提案強化
- 携帯電話販売代理店との協業強化
店頭アフィリエイト※展開
来店顧客の囲い込み施策支援強化

海外

- 中国
新規事業(チャイナテレコム(中国電信)との業務提携)
電子コミック配信事業の推進
チャイナユニコム(中国聯通)向けのAndroidアプリ提供
- インド
MAGNA社との業務提携による書籍コンテンツの
Android向け対応

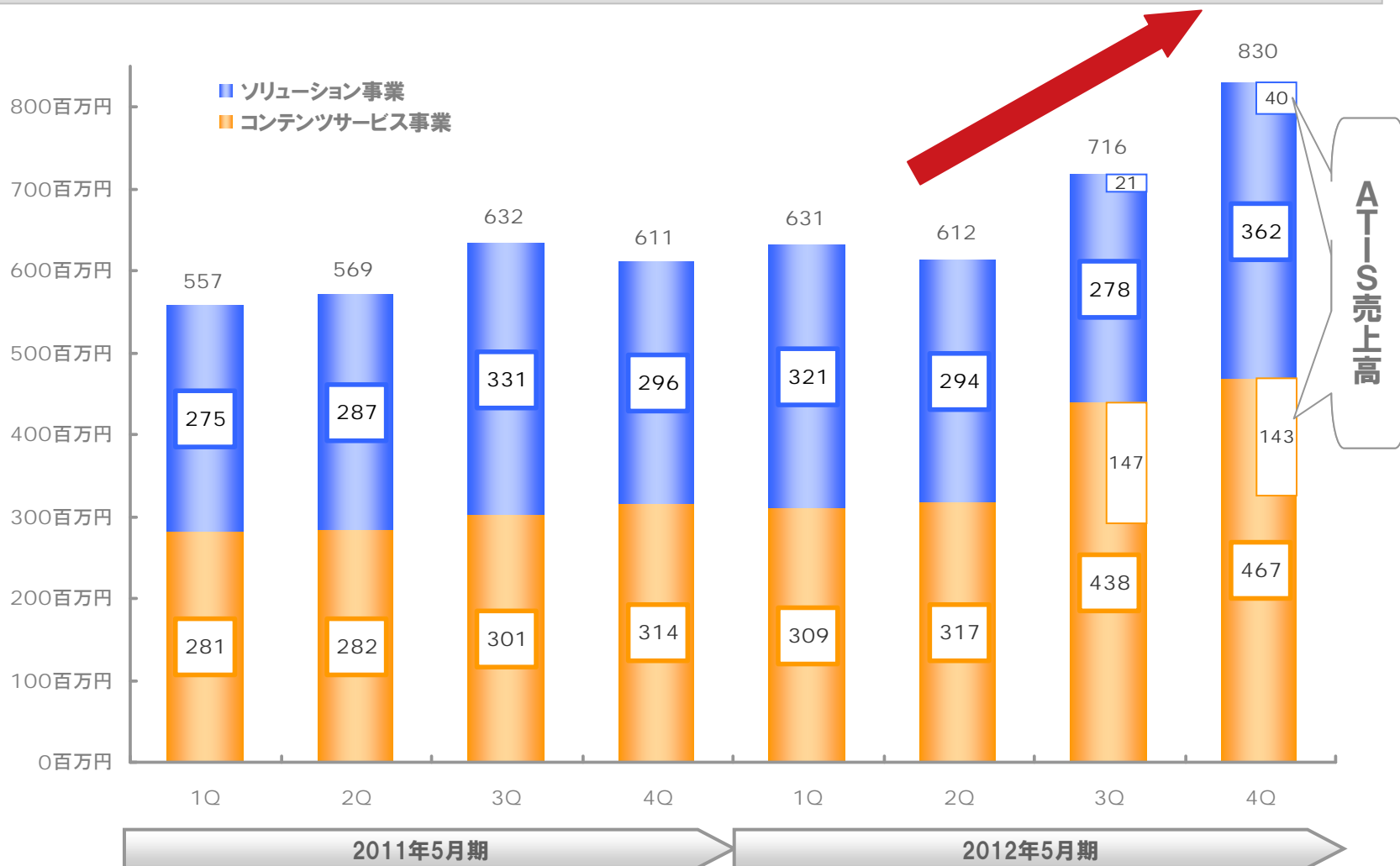
※携帯電話販売代理店との協業による成功報酬型コンテンツ販売(リアルアフィリエイト)

連結損益計算書の概況

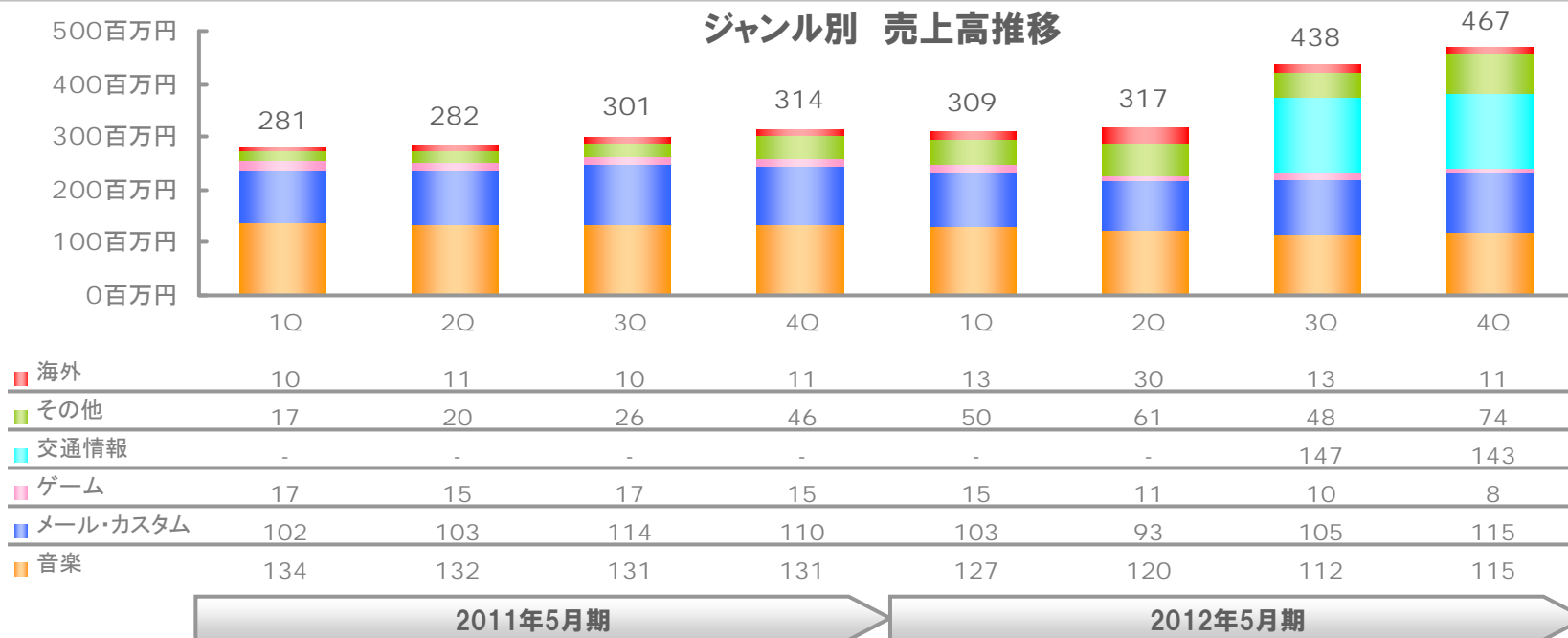
(単位:百万円)

	2011年5月期 (6~5月)	2012年5月期 (6~5月)	前年同期比	
			増減額	増減率
コンテンツサービス事業	1,179	1,533	353	30.0%
ソリューション事業	1,191	1,257	66	5.6%
売上高	2,370	2,790	420	17.7%
売上原価	996	1,224	228	22.9%
%	42.0%	43.9%		
売上総利益	1,374	1,565	191	14.0%
%	58.0%	56.1%		
販売費及び一般管理費	1,107	1,261	154	13.9%
%	46.7%	45.2%		
営業利益	266	304	37	14.0%
%	11.3%	10.9%		
営業外収益	19	15	▲3	▲19.4%
%	0.8%	0.6%		
営業外費用	3	1	▲1	▲43.3%
%	0.1%	0.1%		
経常利益	283	318	35	12.4%
%	11.9%	11.4%		
特別利益	39	25	▲13	▲34.6%
%	1.7%	0.9%		
特別損失	24	3	▲21	▲85.7%
%	1.0%	0.1%		
当期純利益	168	170	1	0.7%
%	7.1%	6.1%		

4Q: ATISの連結計上等により、8億円台へ



4Q:「交通情報」の追加／「その他」の増加／スマートフォン向けコンテンツの増加

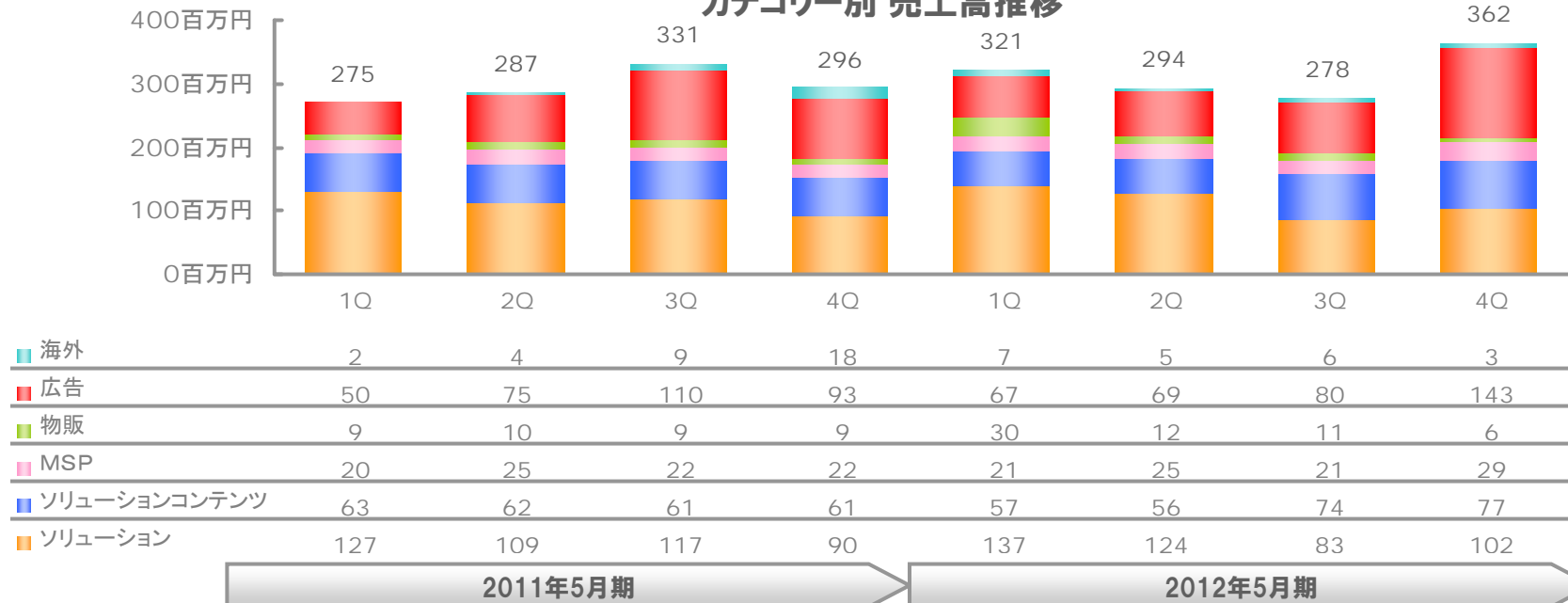


(単位:百万円)

	2011年5月期 (6~5月)	2012年5月期 (6~5月)	前年同期比	
			増減額	増減率
海外	43	68	24	57.3%
その他	110	235	124	113.3%
交通情報	-	291	291	-
ゲーム	66	45	▲20	▲30.9%
メール・カスタム	429	417	▲12	▲2.9%
音楽	529	475	▲54	▲10.3%
コンテンツサービス事業	1,179	1,533	353	30.0%

4Q:「広告」「ソリューション」の増加

カテゴリ別 売上高推移



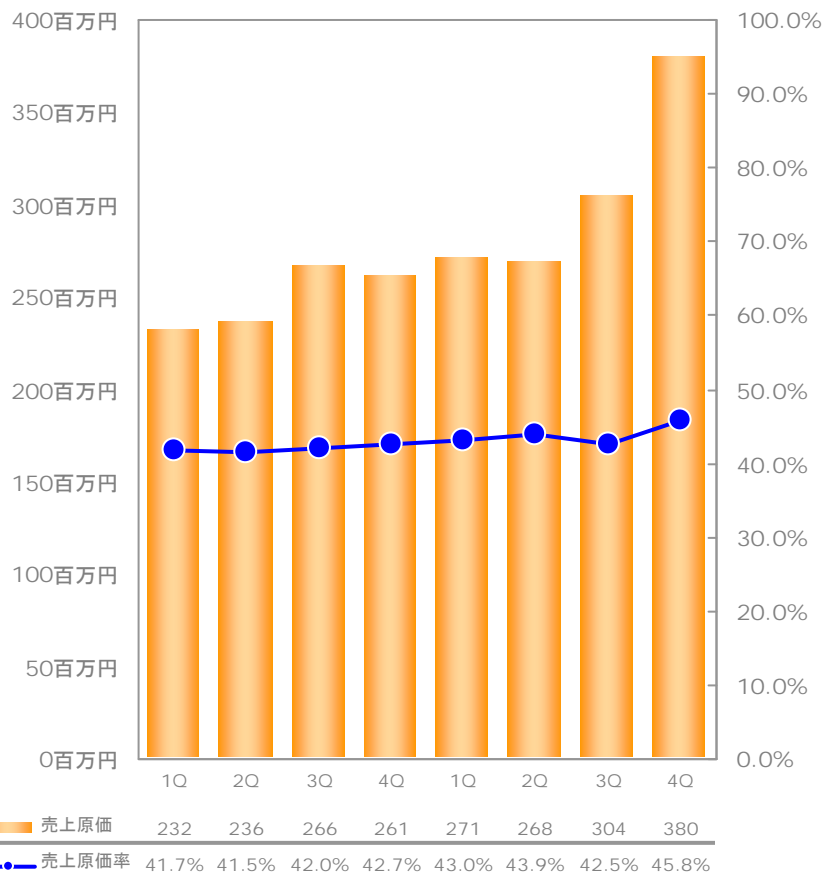
(単位:百万円)

	2011年5月期 (6~5月)	2012年5月期 (6~5月)	前年同期比	
			増減額	増減率
海外	36	22	▲13	▲37.1%
広告	330	360	29	9.0%
物販	38	61	22	59.3%
MSP	91	97	6	7.2%
ソリューションコンテンツ	249	266	17	7.1%
ソリューション	445	448	3	0.7%
ソリューション事業	1,191	1,257	66	5.6%

四半期別推移【費用関係】

4Q:ソリューション事業(広告)の増収による売上原価の増加/スマートフォン向け会員獲得(広告宣伝費)の実施

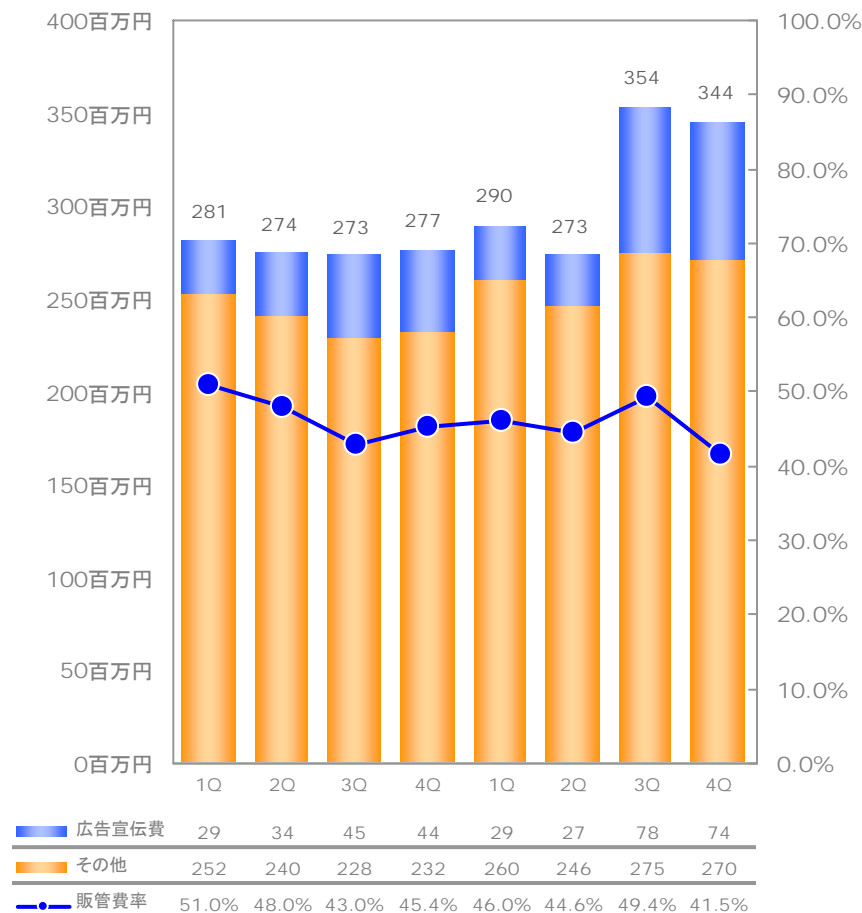
四半期別 売上原価推移



2011年5月期

2012年5月期

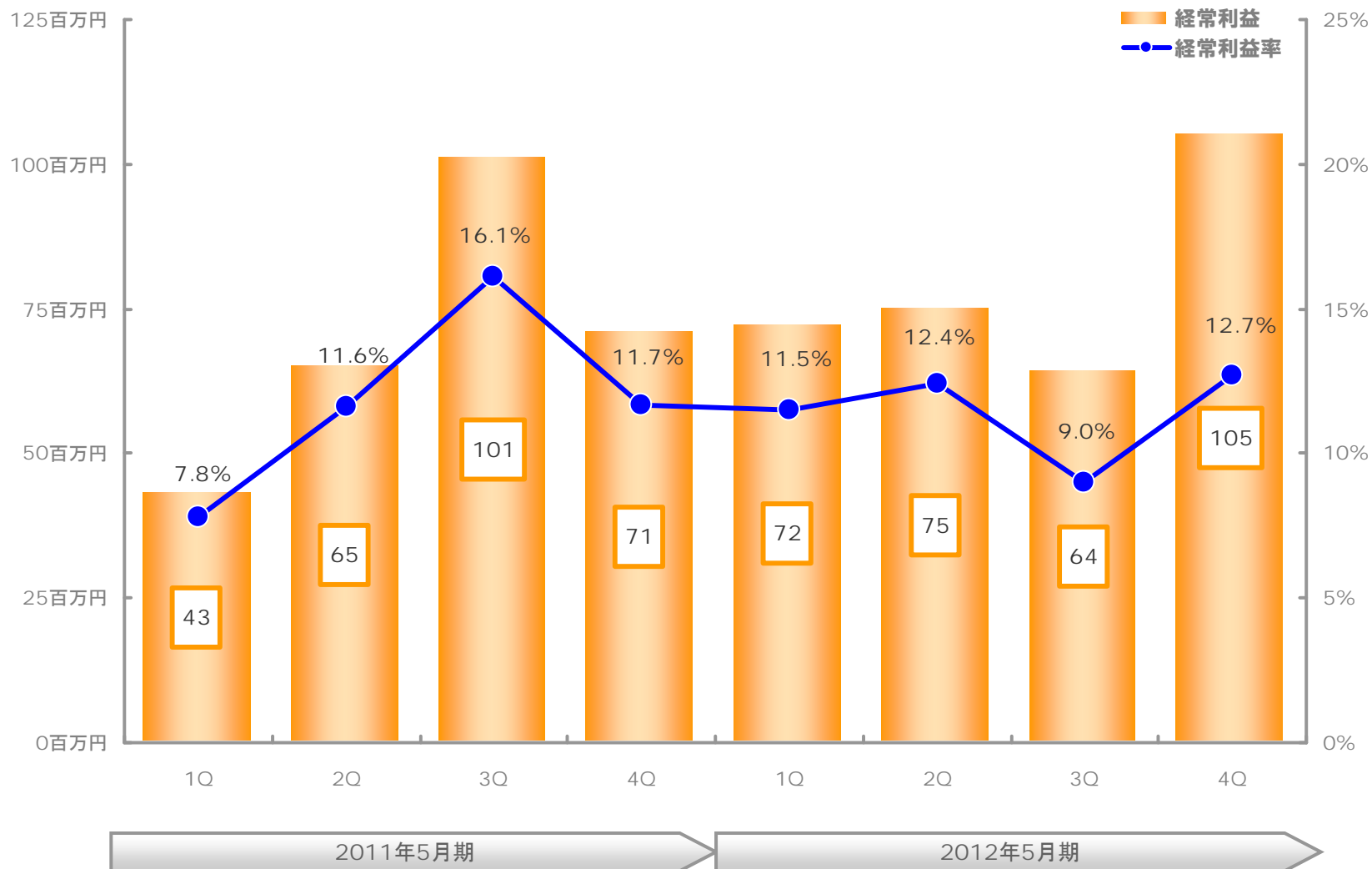
四半期別 販売費及び一般管理費推移



2011年5月期

2012年5月期

4Q:ソリューション事業の増収に伴う増益

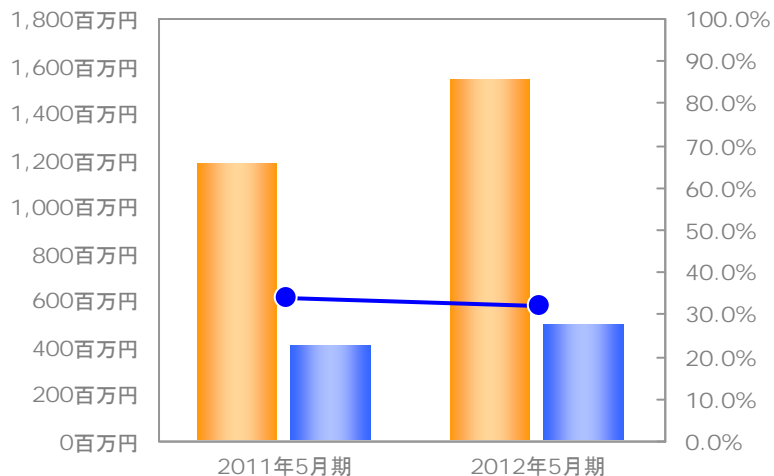


コンテンツサービス事業

ソリューション事業

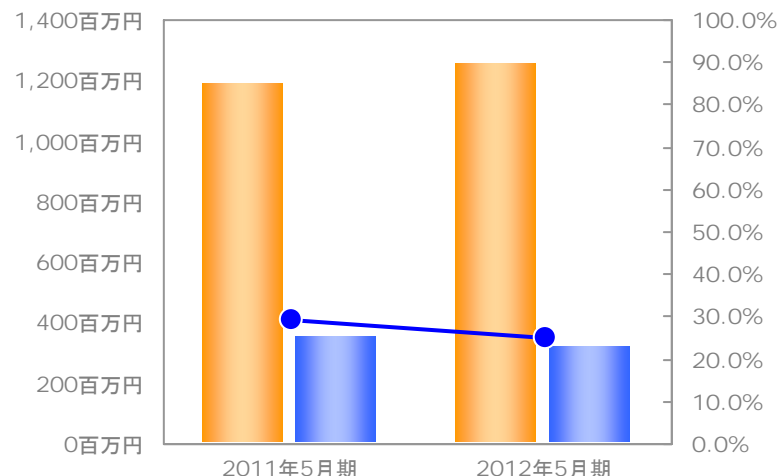
増加した販管費(広告宣伝費)を増収で吸収 / 売上構成の変化に伴う原価率の上昇

コンテンツサービス事業



売上高	1,179	1,533
セグメント利益	402	494
セグメント利益率	34.1%	32.2%

ソリューション事業



売上高	1,191	1,257
セグメント利益	350	317
セグメント利益率	29.4%	25.2%

(単位:百万円)

		2011年5月期 (6~5月)	2012年5月期 (6~5月)	前年同期比	
				増減額	増減率
コンテンツサービス事業	売上高	1,179	1,533	353	30.0%
	セグメント利益	402	494	92	22.9%
ソリューション事業	売上高	1,191	1,257	66	5.6%
	セグメント利益	350	317	▲32	▲9.4%

※セグメント利益は、2012年5月期より営業利益の数値を使用しているため、2011年5月期についても、営業利益の数値で表示しております。
 ※また、セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整しており、その主なものは、2011年5月期においては各事業セグメントに帰属しない
 管理部門等の一般管理費▲485百万円、2012年5月期においては同じく▲494百万円、のれん償却費▲13百万円であります。

ATISの連結計上による資産の増加

(単位:百万円)

	2011年5月末		2012年5月末		増減額	主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	2,814	86.9%	2,506	70.1%	▲308	ATISの株式追加取得に伴う現金及び預金の減少
固定資産	424	13.1%	1,070	29.9%	646	ATISののれん、ソフトウェア及び長期預金の増加
資産合計	3,239	100.0%	3,577	100.0%	337	
流動負債	320	9.9%	361	10.1%	40	買掛金及び前受金の増加
固定負債	8	0.2%	35	1.0%	27	繰延税金負債等の増加
負債合計	328	10.1%	396	11.1%	68	
資本金	595	18.4%	595	16.7%	-	
資本剰余金	473	14.6%	473	13.2%	-	
利益剰余金	1,831	56.5%	1,938	54.2%	106	純利益の計上
株主資本合計	2,901	89.6%	3,008	84.1%	106	
その他の包括利益累計額	5	0.2%	57	1.6%	52	その他有価証券評価差額金等の増加
新株予約権	2	0.1%	—	—	▲2	
少数株主持分	1	0.0%	114	3.2%	113	ATIS株式追加取得による少数株主持分の増加
純資産合計	2,910	89.8%	3,180	88.9%	269	
負債・純資産合計	3,239	100.0%	3,577	100.0%	337	

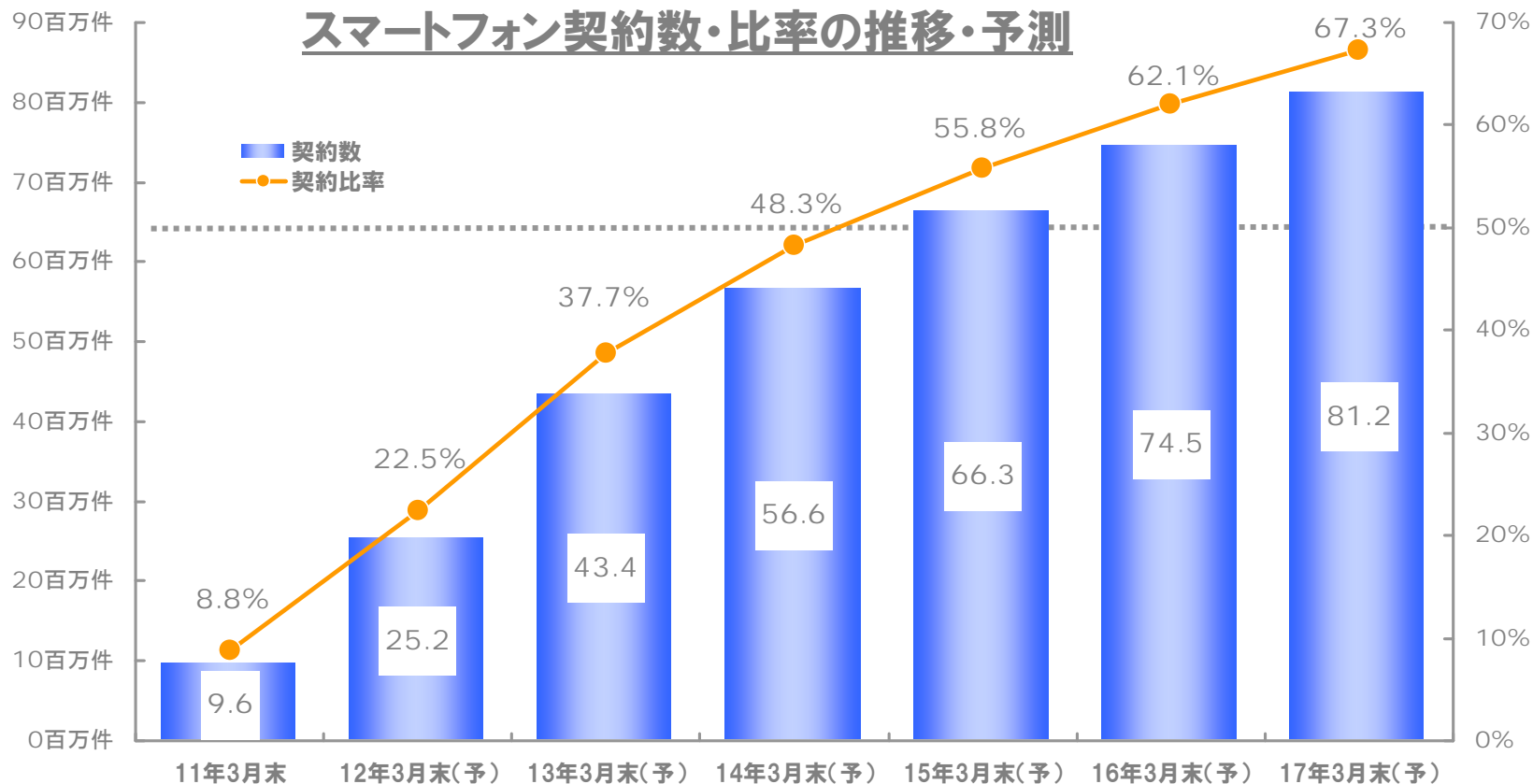


2013年5月期の事業展開

【国内事業】

スマートフォン時代 本格到来

スマートフォン契約数・比率の推移・予測



出所:MM総研



出所:各社決算説明会資料

コンテンツ
サービス事業

スマートフォン対応 ~領域の拡大・拡張~

コンテンツ (ジャンル)

音楽

ツール
(デコメ)

情報

電子書籍

ゲーム

決済

spモード決済

ドコモケータイ払い

auかんたん決済

ソフトバンク
まとめて支払い

Google Wallet

クレジット決済

端末

Android

iPhone

Windows Phone

フィーチャーフォン



プラットフォーム

dメニュー

au Market
auスマートパス

Google Play Store

App Store

Marketplace

iTunes

GREE

Mobage

mixi

Ameba

:Deco Market

:Dcloud

コンテンツ
サービス事業

事例: auスマートパス

携帯通信キャリアの施策にあわせたタッチポイントの拡大



※『auスマートパス』は、500本以上の人気アプリが取り放題となり、おトクなクーポンやポイントサービス、10GBの写真や動画のストレージ、さらに、充実したセキュリティとサポートサービスを全て含めて月額390円(税込)でご利用いただけるAndroid搭載auスマートフォン向けのサービスです。

ソリューション
事業

ソリューション

コンテンツ
制作支援

アプリ

サイト

業務支援

業務システム

店舗運営

開発力強化



子会社化した「フォー・クオリア」と開発・運営
機能の強化・統合を行い、グループ全体の
開発の効率化を図る

ソリューション
事業

ソリューションコンテンツ (継続運用・シェアモデル)

コンテンツ運営支援

アプリ

サイト

交通情報
サービス

FM

ケーブルTV

プラット
フォーム運営

Ponta App Market

ソリューション
事業

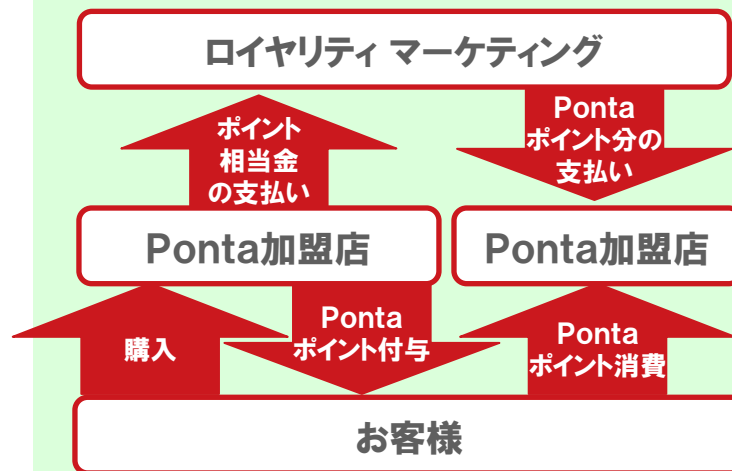
事例:Ponta App Market

「Ponta App Market」のビジネスモデル



株式会社ロイヤリティ マーケティングと共同で、共通ポイントプログラム「Ponta(ポンタ)」のPontaポイントで決済することができるAndroid向けコンテンツマーケット「Ponta App Market」を今夏に開始

(参考) 共通ポイントプログラムのビジネスモデル



ソリューション
事業

広告

スマートフォン増加による店頭アフィリエイト*の拡大

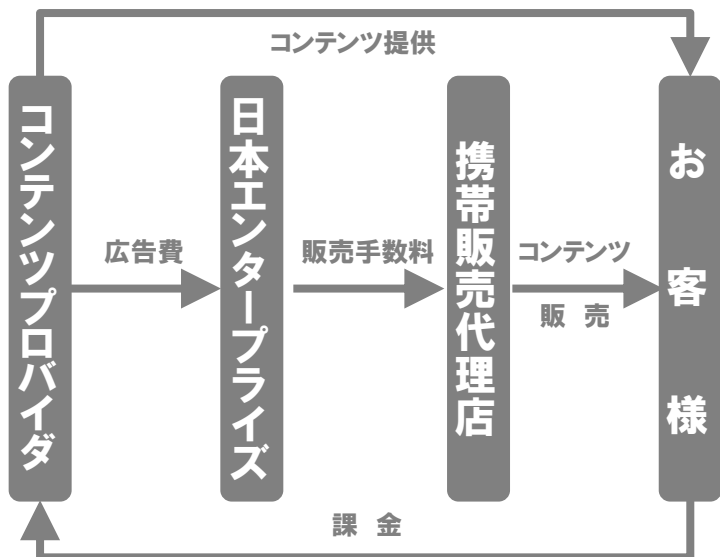
協業先(店舗)の拡大

商材の仕入力向上

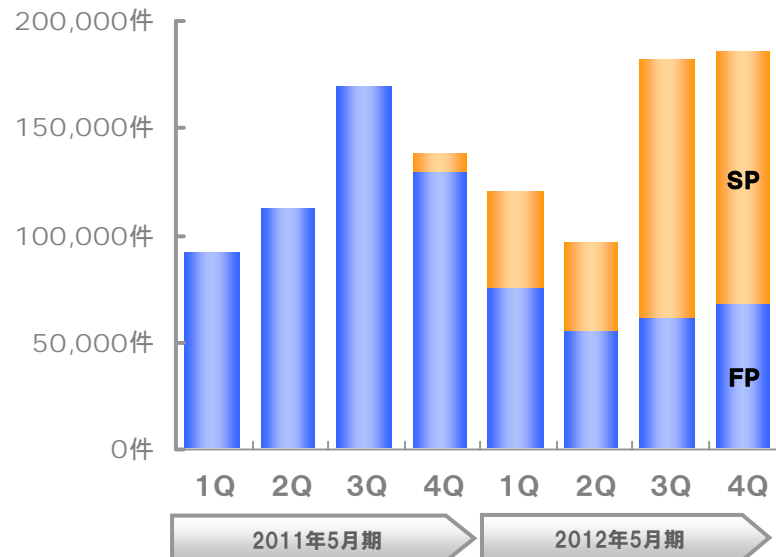
利益率の向上

獲得率の向上

店頭アフィリエイトのビジネスモデル



店頭アフィリエイト 獲得件数の四半期推移



*携帯電話販売代理店との協業による成功報酬型コンテンツ販売(リアルアフィリエイト)

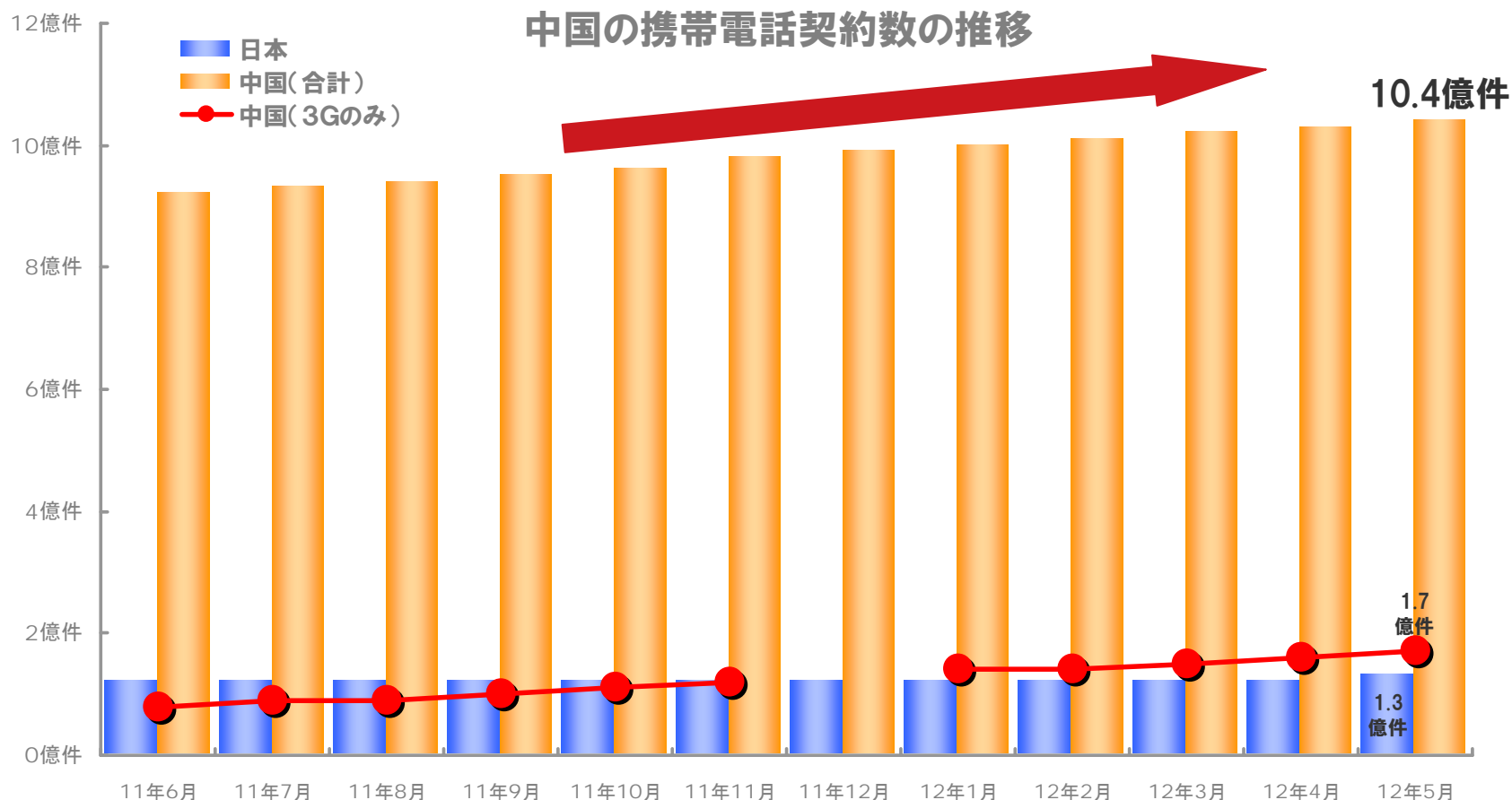


2013年5月期の事業展開

【海外事業】

中国

市場規模



出所: 中国工業情報化部

中国

電子コミックを中心としたコンテンツサービス事業で
売上規模の拡大へ



【電子コミック】の配信拡大

取扱量の拡大



配信先の拡大



ユーザー数の拡大



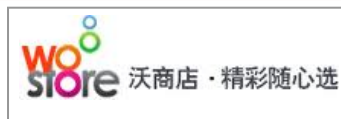
【ツール・ゲーム等】

～ 携帯通信事業者(キャリア)の
マーケットへ配信強化 ～

中国移动



中国联通



中国电信



中国

新規事業(中国電信の携帯ショップ展開)



中国電信の
携帯ショップ出店

リアル店舗出店による
新たな事業の創造

顧客満足度の向上

日本式おもてなし
販売ノウハウの提供

コンテンツ販売の導入

携帯通信事業者と協業
店頭アフィリエイト展開

商品ではなく
体験を訴求する
店作り!

当社デザイン
によるレイアウト

9月オープン(予定)

【お知らせ】

既存の
大型旗艦店の
運営受注決定!

店舗名 : チャイナテレコムショップ 東方路店
所在地 : 中華人民共和国 上海市浦東地区東方路908号
店舗面積 : 約600㎡(約181坪) ※チャイナテレコムの大規模旗艦店
スタッフ数 : 約30名
取扱内容 : 携帯電話、スマートフォン、タブレット、固定電話等

8月リニューアルオープン(予定)



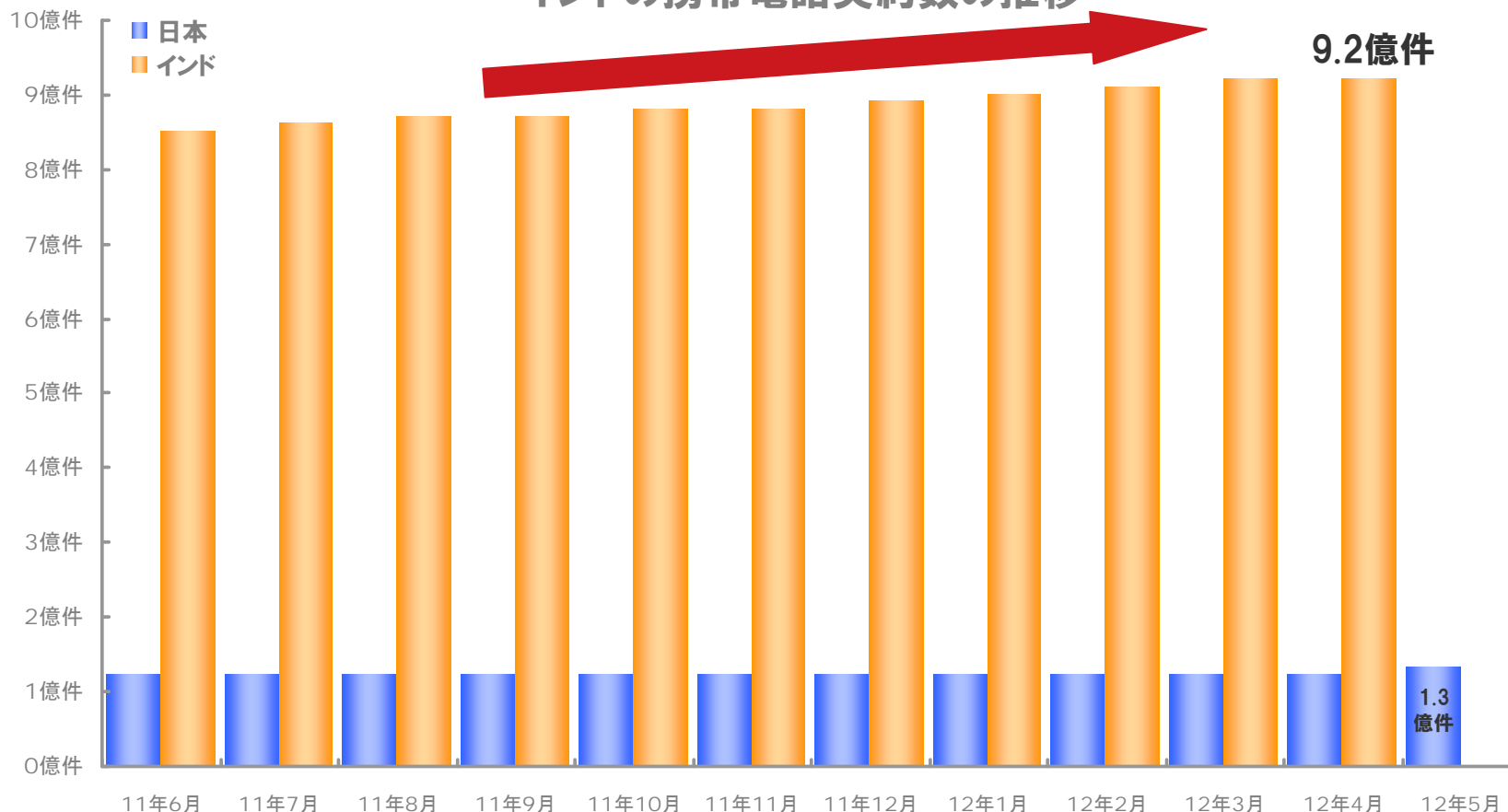
<リニューアル完成予想図>

インド

市場規模



インドの携帯電話契約数の推移



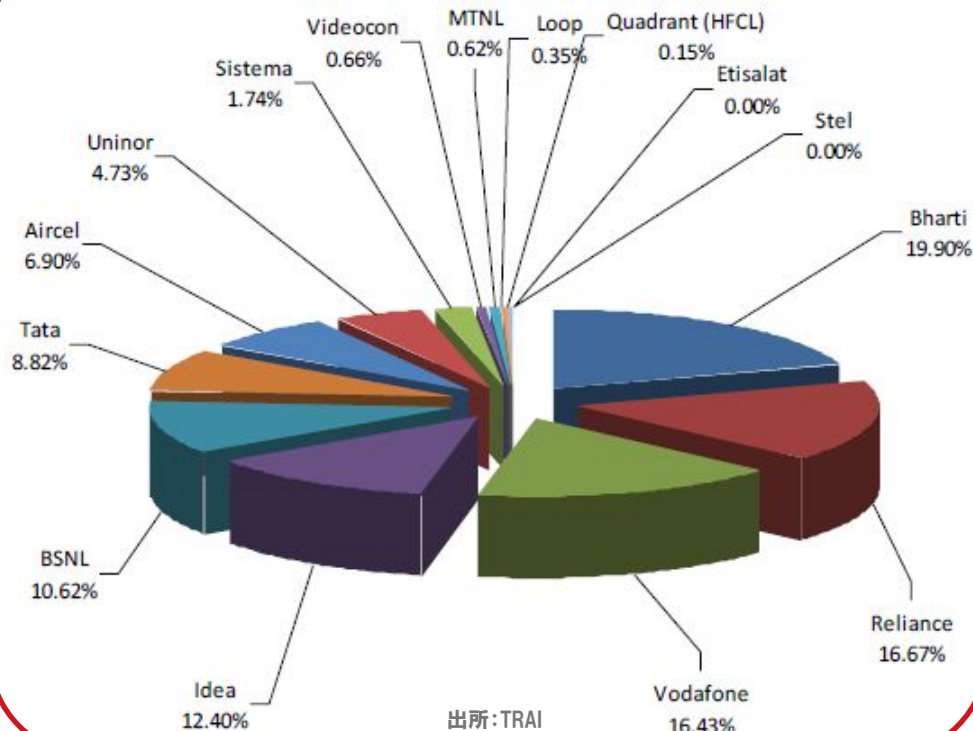
出所:TRAI

インド

電子雑誌配信の拡大



インドの携帯通信事業者15社（2012年4月）



各種プラットフォームへ配信

MAGNA社との
関係強化



電子雑誌展開の
収益化



他社雑誌の開拓

将来構想

独自の電子雑誌の
プラットフォーム事業



App Store



Google play
Play Store



2013年5月期の見通し

【業績予想】

3期連続 増収増益へ

(単位:百万円)

	2012年5月期		2013年5月期(予)		
	金額	前期比	金額	前期比	
コンテンツサービス	1,533	30.0%	1,860	21.3%	ATISのフル連結計上の他、スマートフォン向けの対応領域を拡大・拡張させることにより増収を図る
ソリューション	1,257	5.6%	1,730	40.1%	ソリューション(コンテンツ制作支援や業務支援)、広告(店頭アフィリエイト)等により増収を図る
売上高	2,790	17.7%	3,590	28.6%	
営業利益	304	14.0%	325	6.8%	スマートフォン対応やプロモーション活動等費用先行するものの、増益を図る
..... %	10.9%		9.1%		
経常利益	318	12.4%	335	5.3%	
..... %	11.4%		9.3%		
当期純利益	170	0.7%	200	17.6%	
..... %	6.1%		5.6%		

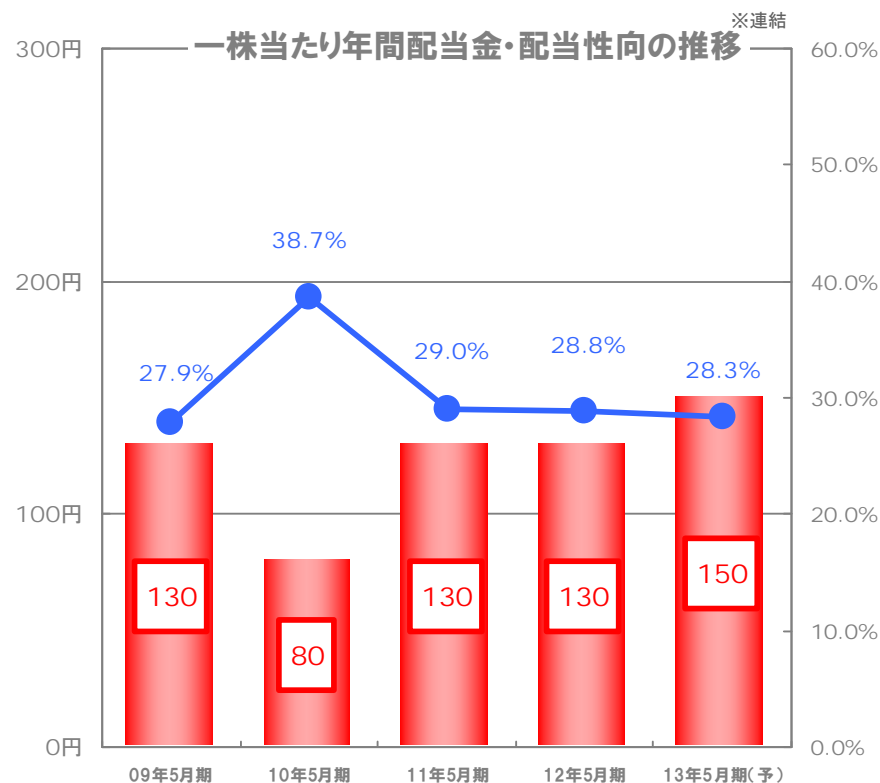
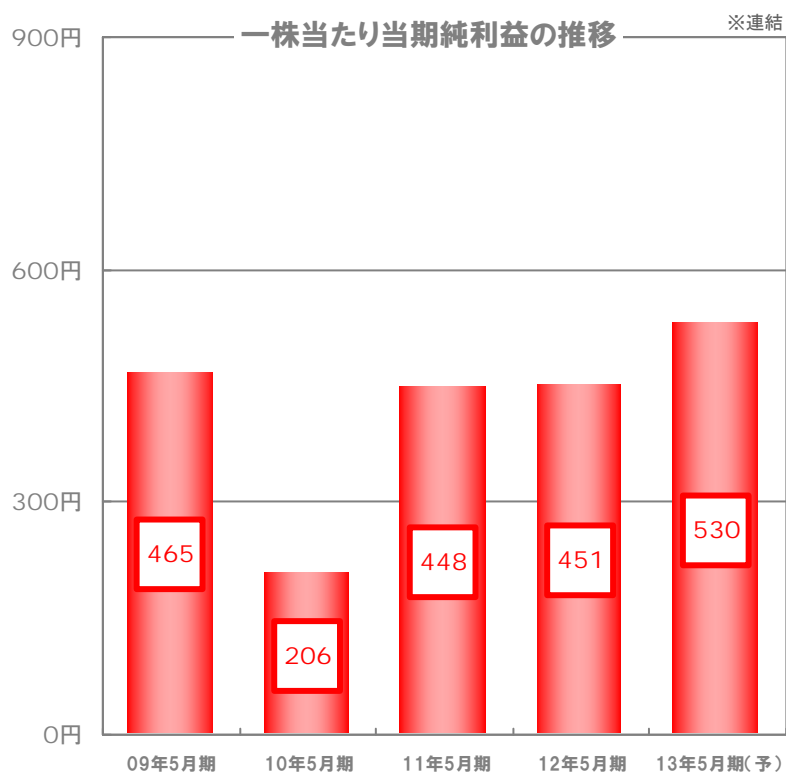
1株当たり年間配当:150円

利益分配の基本方針

株主への利益還元＝重要な経営課題の一つ

業績の推移、キャッシュ・フロー、自己資本利益率、自己資本比率、今後の設備投資計画等を勘案の上、株主還元策を実施

将来の積極的な事業展開と経営環境の変化に備えた資金を確保すると共に、業績に応じ、かつ安定性も配慮した配当政策に取り組む方針

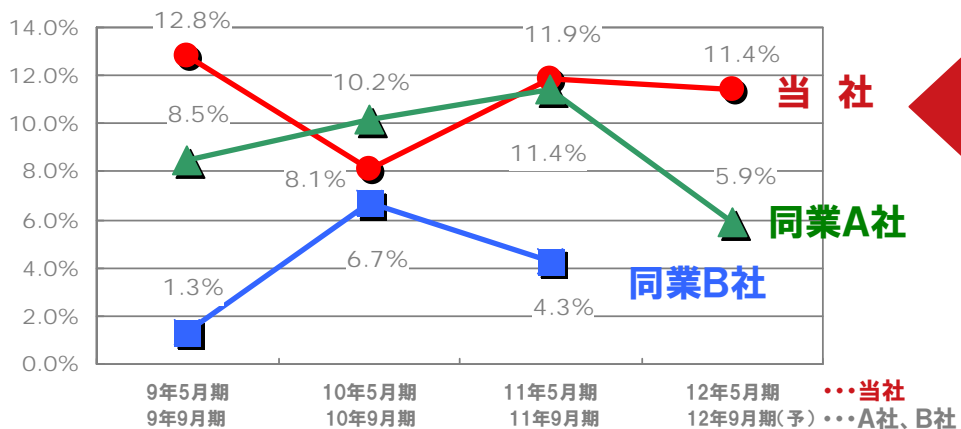




ご参考

当社の特長

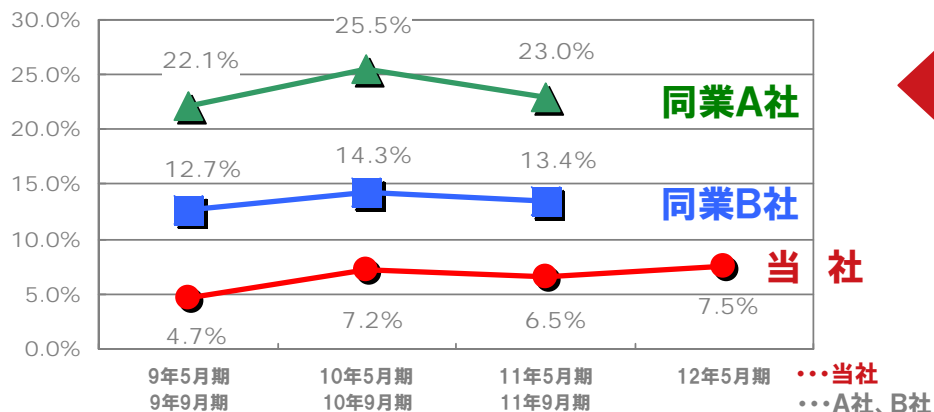
売上高経常利益率の推移



版權を自社で保有

他社に比べて、
売上高経常利益率が高い

売上高広告宣伝費率の推移



効率的なプロモーション
店頭アフィリエイトの自社活用

他社に比べて、
売上高広告宣伝費率*が低い

*売上高広告宣伝費率 = 広告宣伝費 ÷ 売上高

出所:各社開示資料

**日本エンタープライズグループは
モバイルソリューションカンパニーとして
お客様満足度No. 1を目指します**